



学校だより

# みどりの

- 考え伝え合う子
- 心豊かな子
- 元気な子
- やりぬく子

令和4年7月1日

## おもてなし体験

校長 遠藤 昌司

先月の後半、よく晴れた日の夕方、校舎裏で夏特有の草の匂いを感じました。もうじき夏なのだなと思っていた矢先、7月を待たずに観測史上最も早く梅雨が明けたそうです。暑さにまだ慣れていない子ども達には、熱中症が心配です。水分補給や体調の異変がないかについて、学校では十分に注意を払って参ります。

6月23日、24日と、6年生は茶道体験教室で、多胡記念公園の「慈緑庵」にお邪魔しました。昨年同様、茶道会「大和みどり会」の岩本宗翠会長の熱意のもと、実現することができました。暑い中にもかかわらず、皆さん、和装でお迎えくださり、見事なお点前でおもてなしをしてくださいました。お茶室などを見学し、今年度はお茶やお菓子もいただけることになったので、その所作やお茶の点て方など、たくさんのお作法を体験しました。畳に正座をし、手をついてお辞儀をするなどの動作は、日常の暮らしの中ではまずないことですが、「お先に」と言いながら教わった通りにお辞儀をする様子はなかなか様になっており、6年生の子ども達の「品格」は、いっそう高まったようです。書院のお部屋の掛け軸の言葉通り、まさに「日々是好日」の日となりました。

緑野小学校では、「相手意識」という視点を教育活動の中に位置づけています。茶道はとても奥が深い世界ですが、根底には相手のことを考える「おもてなしの心」があるそうです。今回の茶道体験教室は、6年生が人の立場を理解できる子に育っていく上で、響いてくれることでしょう。

### 屋外でのマスク取り扱いについて

新型コロナウイルス感染防止対策として、これまで保護者の皆様には様々なご協力をお願いしてきましたが、本格的な暑い時期を迎え、マスク着用による熱中症が懸念されます。文部科学省からも体育や登下校時には熱中症対策を優先するよう指示が出ていますが、本校では屋外でのマスクについて、

**運動時(体育、休み時間) → 必ず外す**  
**登下校時 → 外すようにする**

と、状況を明確にして指導しています(会話は控え、距離を確保した状態)。着用して過ごしてきた期間が長くなったため習慣づいてしまった様子もありますが、担任から呼びかけたり、校内で放送により周知したり、下校時に声掛けをしたりという対応をしています。命を守るためには必要なことであるという視点で、ご家庭でもお話してください。なお、これまでと同様に着用についてご不安がある場合は、個別にご相談ください。